

ナビゲーション モード (Meshmixer)

タンブル



画面移動



ズーム



ナビゲーション モード (123D アプリ)

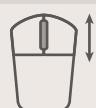
タンブル



画面移動



ズーム



元に戻す/やり直し

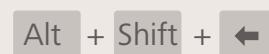
元に戻す



やり直し



[元に戻す]内のツールの
変更をスキップ



[やり直し]内のツールの
変更をスキップ



3D プリント



基本設定



ツールのホットキー

面を選択

S

キャンセル

Esc

トランスフォーム

T

適用

Enter/A

ソフトトランスフォーム

Shift + T

位置合わせ

N

サーフェスブラシ

3

検証

I

ボリュームブラシ

2

シェルの分離

Shift + Y

スタンプ

4

オーバーハング

O

ポスト/支柱をクリックして削除



Ctrl +

支柱を自動的に追加



既存のサポートのジョイントをクリック

支柱を手動で追加



ジョイントから他のサポートまたはモデル上にドラッグ

注: ライブ支柱は[最大角度]の条件を満たすにつれて、その色が赤から黄色、そして緑へと変化します。また、支柱とモデルが交差する場合は、支柱を追加できません。

上記と同様ですが、モデルの交差のテストを無効にします (つまり、モデルと交差する支柱が許可されます)。



ドラッグ

ブラシ プロパティ

1 番目



2 番目



反転



強度



ブラシのサイズ



ボリューム ブラシ

[シンメトリ]の切り替え

Shift + S

[リファイン]の切り替え

R

[アダプティブ リファイン]の
切り替え

T

[境界を保持]の切り替え

B

[グループを保持]の切り替え

G

[引き付け]の切り替え

A

[グループに制限]の切り替え

E

選択ツール

すべて選択

Ctrl + A

リングを拡張/縮小

< >

接続

E

グループに展開

G

反転

I

反転(接続)

Shift + I

展開



境界の最適化

O

選択解除



フェース グループを
作成

Ctrl + G
⌘ (Mac)

ブラシのサイズ



(ホイールをスクロール)

または [] []

フェース グループを
クリア

Ctrl + Shift + G

オブジェクトを選択してから実行するコマンド

破棄

選択して
から

X

再メッシュ

選択して
から

R

削除と充填

選択して
から

F

メッシュ密度を
+10 ~ -10 で調整

選択して
から

D/F

スムーズ ループ

選択して
から

B

[アダプティブ]の
切り替え

選択して
から

T

選択を反転

選択して
から

I

[グループを保持]の
切り替え

選択して
から

G

押し出し

選択して
から

D

プリミティブをフィット

選択して
から

F

削減

選択して
から

Shift + R

選択境界の最適化

選択して
から

O

メッシュ密度を
+10 ~ -10 で調整

選択して
から

D/F

抽出

選択して
から

Shift + D

[アダプティブ]の
切り替え

選択して
から

T

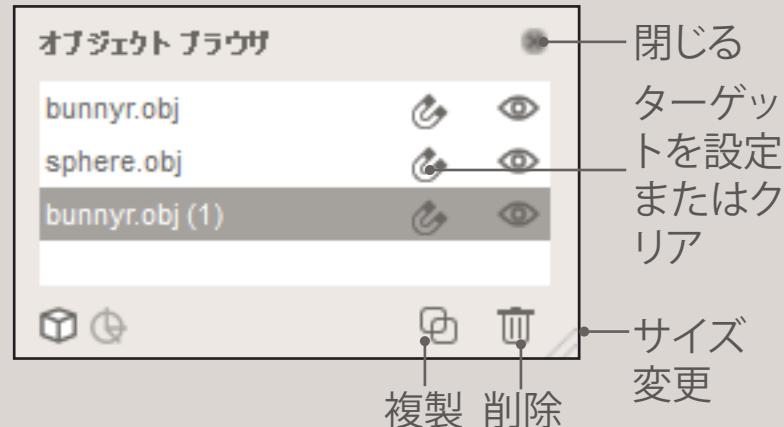
オフセット

選択して
から

Ctrl + D

オブジェクト ブラウザ

Ctrl + Shift + O



ホットボックス

Space bar



メッシュのシェー
ディングのスムー
ズさをコントロール

頂点またはフェース
グループのカラーを選択

「Q」は万能です。このホットキーは、多くのツールで頻繁に使用されるユーザ インタフェースのアクションを実行します。たとえば、

- ・[検証]ツールでは、[すべて修復]を実行
- ・[ソリッド作成]と[パターンを作成]では、[更新]ボタンを実行
- ・[面でカット]では、カットのモードを循環

Q